

代々木図書館新聞

よよぎとしょかんしんぶん

渋谷区立代々木図書館 03-3370-7566

〒151-0053 渋谷区代々木 3-51-8 代々木区民施設 4F

Vol. 35
2016年7月15日

信念の人

市川房枝が 住んだ街

この夏、18歳選挙権が導入されました。ところで、一般成人男性が選挙権を得たのは大正14年です。女性は大幅に遅れて戦後昭和20年でした。ご存知でしたか？ その女性参政権獲得運動の中心人物が、市川房枝です。



●母の嘆きが出発点

市川房枝は、明治26年愛知県農家に生まれました。父はしばしば母を殴り、女に生まれたのが因果だからという母の嘆きが、市川の出発点でした。

上京後、平塚らいてうと出会い、大正8年新婦人協会結成。女性は政治の演説を聞くことさえ許されない治安警察法の改正を求めることから始めます。当時まだ珍しい洋装の2人は「新しい女」として人目をひきました。

●悩みながらの戦争協力

昭和に入り、日本は戦争へと向かいます。市川は活動を続けるために、ある程度の軍部協力はやむなしとの選択をします。そして、敗戦からわずか10日後に活動再開GHQの指令もあり、婦人参政権が実現しました。

●婦選会館の建設

新宿中村屋店主相馬黒光から代々木の屋敷跡地を譲り受け、婦選会館の建設にも着手。建築中の壁もない掘立小屋の床に、カンナ屑をかき集めた上にむしろを敷き寝たことも。大工に金を持ち逃げされたこともありました。

●挫折の日々

昭和21年、女性にとって初の選挙。ところが、事前周知に奔走し

ていた市川自身は、事務ミスで投票できませんでした。更に翌年、公職追放となります。市川は講演や執筆で生計を立てていたため、収入の道も失います。婦選会館の向かいに自宅を建て、野菜を育て、アヒルやウサギを飼って失意の時を過ごしました。

●クリーンな政治を目指して

けれども、追放解除請願の署名が約17万筆集まって、3年半後、再び東奔西走が始まります。その後市川は自らも議員となり、金をかけないクリーンな選挙・政治を目指しました。参議院議員に5回当選。昭和55年には、全国区で最高齢にしてトップ当選します。しかし、翌年心筋梗塞で死去。87歳でした。永年在職議員として表彰されています。その自宅は今も、婦選会館向かいに残っています。



『市川房枝』
筑摩書房編集部編 筑摩書房
『市川房枝おもいで話』
市川ミサオ著 日本放送出版協会
『市川房枝というひと』
「市川房枝というひと」刊行会編 新宿書房

特別整理期間 終了のご報告

6月9日から12日まで、代々木図書館は特別整理期間のためお休みをいただきました。

4日のお休みの間は、スタッフも連休？ いえいえ、そんなことはありません。この間、図書館ではどんな仕事をしているのかを、少しだけご紹介します。

●蔵書点検

特別整理期間とは、一年に一度の蔵書点検をする期間です。簡単に言ってしまうと、本の棚卸しのこと。館内にあるすべての本をICタグで

板状のアンテナを本の間に差し込んで読み取り作業



読み取れたかな？ 画面で確認しながら



読み取り、データと実際の本とをつき合わせる作業を行っています。点検でデータと本が一致しなかったものは正しく修正し、所在不明の本は棚の裏までくまなく探します。

●大掃除

点検が終わったら、今度は棚の大掃除です。本を棚から下ろして棚板を拭き、本の上の埃も払います。壊れた本や、古い本については修理や除籍を行い、背のラベル通りに本を整理したら終了です。今年は、児童コーナーの配置替えも行いました。

一年分の埃を払い、ぴかぴかになった代々木図書館へどうぞご来館ください。

渋谷と文学 「東京オリンピックピック」 文学者の見た世紀の祭典

今から52年前、昭和39年に開催された東京オリンピックでは、渋谷区内にある施設が会場として使用されました。千駄ヶ谷の東京体育館では体操。国立代々木競技場第一体育館では水泳・飛び込み、第二体育館ではバスケットボール、渋谷公会堂では重量挙げが行われています。

中でも、多くの観衆を熱狂させたマラソンは、新宿区霞ヶ丘町の国立競技場から出発し、渋谷区内の甲州街道沿いがコースの一部に含まれていました。この本は、日本で初めて開催された近代オリンピックを見た文学者たちの言葉が収められたルポルタージュ集です。

三島由紀夫、大江健三郎、遠藤周作、大岡昇平といった錚々たる作家が「世紀の祭典」を独自の視点から写しています。まさに「作家たちのオリンピック」と言える1冊です。

『東京オリンピック』
講談社文芸文庫



図書館ご利用案内

開館時間

月・水～金曜日→11:00～19:00
土日祝休日→9:00～17:00

2016年7月～10月の休館日

8/12(金)・9/8(木)・10/13(木)は
館内整理日のため休館します。

2016年7月～10月の催し

おはなし会

開催日 毎週木曜日(第2木曜日を除く)

時間 15時～15時30分

おはなしとこうさく会

開催日 第3土曜日

時間 15時～15時30分

●7月はおはなしとこうさく会がありません

雑誌リサイクル

開催日 第4土曜日

時間 9時～

お知らせ

●8月20日(土) 15時～15時30分

「なつやすみこうさく会」

ホイッスルを、牛乳パックで作ります。ピッピーッと澄んだ音の鳴る笛が、簡単にできあがります。参加無料、申込不要です。

●次回は、10月発行の予定です。

編集後記

代々木駅前のお祭りを見に行った時、なかなか帰って来ないのを心配した房枝さんが家の前で待っていてくれたと、養女のミサオさんは書いています。信念の人、実務に長けた人、また「野中の一杉」とも呼ばれた市川房枝さんですが、情に篤く、温かい声の持ち主でした。

ご紹介した本は、すべて渋谷区立図書館で借りられます。